

各感染症対策主管課長
各医師会会長 殿
定点観測医療機関長

福岡県医師会
会長 蓮澤 浩明
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和7年-第2週 (R7. 1. 6~R7. 1.12)

病名	定点報告数 (○: 警報レベル, □: 注意報レベル)						1定点当たり	
	49週	50週	51週	52週	1週	2週	福岡県	全国
	12/2~	12/9~	12/16~	12/23~	12/30~	1/6~	2週 1/6~	
インフルエンザ	□4019	○7032	○11931	○16026	○7958	○6920	○35.13	35.02
新型コロナウイルス感染症	319	345	431	599	549	736	3.74	7.08
RSウイルス感染症	14	15	22	30	19	29	0.24	0.34
咽頭結核熱	55	69	53	51	32	46	0.39	0.31
A群溶菌菌咽頭炎	594	542	429	377	114	353	2.97	1.73
感染性胃腸炎	722	644	682	739	157	544	4.57	4.13
水痘	72	38	61	55	43	53	0.45	0.35
手足口病	○350	180	111	70	5	12	0.10	0.16
伝染性紅斑	20	27	12	25	8	24	0.20	0.94
突発性発しん	41	44	28	39	7	31	0.26	0.2
ヘルパンギーナ	6	2	2	0	1	0	0.00	0.01
流行性耳下腺炎	2	8	2	4	4	0	0.00	0.03
川崎病 (MCLS)	9	3	6	11	6	0	0.00	
マイコプラズマ肺炎	482	315	266	179	54	161	0.81	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0.01	
無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	0	0.00	
急性髄膜炎	9	14	0	3	1	2	0.01	
急性出血性結核膜炎	0	1	2	0	0	0	0.00	0.07
流行性角結膜炎	8	13	13	10	4	11	0.42	1.12

月報 令和6年-12月 (R6.12.1~R6.12.31)

病名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
性器クラミジア感染症	104	101%	福岡45、北九州33	2.81	2.13
性器ヘルペス	44	95%	福岡19、筑後13	1.19	0.86
尖圭コンジローマ	16	133%	福岡8、筑後4	0.43	0.51
淋菌感染症	34	130%	福岡8、筑後4	0.92	0.69

■ 総評

▽ 2025年第2週: R7.1.6-1/12は前週が年末年始期間のため前週比較は困難です。インフルエンザは減少傾向だが定点当たり35.13と30.0以上で5週連続で警報レベル、キットではA型3967人、B型5人とA型が大部分。新型コロナウイルス感染症は徐々に増加傾向で注意が必要。感染性胃腸炎ではノロウイルスの報告が続く。マイコプラズマ肺炎は減少傾向。検査定点医療機関にはインフルエンザの検体提出をお願いします。

■ インフルエンザ・COVID-19

- ※ インフルエンザ: 10週前から276→389→693→1159→2286→4019→7032→11931→16026→7958→6920。減少傾向だが、定点当たり35.13と30.0以上で5週連続で警報レベル(前週40.40; 20歳以上34.8%)、キットではA型3967人、B型5人とA型が大部分。全国定点当たり33.82で30.0以上。今期A+3回目の報告もあり。
- ※ 新型コロナウイルス感染症: 10週前から150→123→227→151→220→319→345→431→599→549→736。増加傾向(20歳以上72.1%)、定点当たり3.74、全国定点当たり7.08。

■ 小児科

- ※ RSウイルス感染症：10週前より21→20→11→18→20→14→15→22→30→19→29。(4歳以上3人)。
- ※ 咽頭扁桃炎：5週前から56→69→53→51→32→46。
- ※ A群溶連菌咽頭炎：5週前から594→542→429→377→114→353。発疹合併：2歳女、3歳男、4歳女、5歳女、6歳男、8歳女、21歳女。
- ※ 感染性胃腸炎：5週前から722→644→682→739→157→544(3歳以下43.9%)。ノロウイルスの報告が続く。
 - ・カンピロバクター：6歳男、6歳男、7歳男、8歳女(サルモネラ07群も)、10歳女、13歳女、14歳女(砂ズリ刺)、15歳男、16歳男。
 - ・黄色ブドウ球菌：1歳男、6歳女。
 - ・ロタウイルス：報告なし。
 - ・アデノウイルス：5か月男、1歳女(アデノも)、1歳女。
 - ・ノロウイルス：6か月男、11か月男、11か月女、1歳男、1歳男、1歳女、2歳男、3歳男、4歳男、8歳男、10歳男、10歳男(胃腸炎関連発症)、女。
- ※ 水痘：5週前から72→38→61→55→43→53(15歳以上1人)。ワクチン済例：1.0歳女(R6.9/26にVZ362、R7.1/6にVZ365接種、R7.1/7に発症;軽症)、2歳女(R6.1/9にVZ352、R6.9/26にVZ362;軽症)、5歳女(接種時期等不明の2回;軽症)、5歳女(R2.1/23にVZ271、R2.4/28にVZ277;軽症)、6歳男(R2.1/9にVZ269、R2.5/15にVZ273;程度不明)、6歳女(R1.7/19にVZ256、R1.12/26にVZ268;程度不明)、6歳女(H31.4/5にVZ247、R4.9/3にVZ328;軽症)、7歳男(H30.3/9にVZ217、H31.1/19にVZ244;中等症)、7歳女(H30.11/27にVZ232、R1.5/25にVZ248;軽症)、7歳女(H30.10/24にVZ227、H31.3/6にVZ236;軽症)、8歳女(H29.12/27にVZ214、H30.6/12にVZ226;軽症)、9歳女(H28.12月にVZ192、H29.6月にVZ202;軽症)、9歳女(H28.10/22にVZ181、H29.11/16にVZ214;軽症)、9歳女(H9.4/3にVZ197、H30.7/31にVZ223;軽症)、10歳男(接種時期等不明の2回;軽症)、10歳女(H27.8/7にVZ128、H28.11/11にVZ185;軽症)、12歳男(接種時期等不明の2回;軽症)、12歳男(接種時期等不明の1回;中等症)、12歳女(H26.10/3にVZ1040;軽症)、13歳男(H25.6/17にVZ089、H26.11/18にVZ113)。
- ※ 手足口病：5週前から350→180→111→70→5→12。
- ※ ヘルパンギーナ：5週前から6→2→2→0→1→0。
- ※ 流行性耳下腺炎：5週前から2→8→2→4→4→0(15歳以上0人)。ワクチン済例：報告なし。
- ※ マイコプラズマ肺炎：5週前から482→315→266→179→54→161(15歳以上0人)。減少傾向。抗原検査：1歳女、2歳女、3歳女、4歳男、5歳女、6歳女、6歳女、7歳男、7歳女、8歳男、8歳男、9歳男、9歳男、9歳女、10歳男、10歳男、10歳男、10歳男、10歳男、10歳女、15歳男、15歳女。遺伝子検査：5歳女、7歳男、8歳女、8歳女、9歳女、9歳女、10歳男、10歳男、10歳女、10歳女、11歳男、11歳男、12歳女、13歳女、13歳女、13歳女。抗体検査：2歳男(160)、2歳女(5120)、6歳男(640)、6歳男(PA:320)、8歳男(160)、10歳男(80)、10歳男(10240)、10歳女(1280)、11歳男(160)、11歳男(5120)。
- ※ その他の疾患：ヒトメタニューモ：3人。

■ 眼科

- ※ 流行性角結膜炎：5週前から8→13→13→10→4→11。キット陽性：27歳男、48歳男。

■ 基幹

- ※ マイコプラズマ肺炎：1歳男、1歳女、4歳女、5歳男、5歳女、7歳女、7歳女、7歳女、9歳男、9歳女、10歳男、10歳男、10歳男、11歳男、11歳男、11歳男、13歳男、13歳男、13歳女、14歳男、14歳女、15歳男、15歳男、17歳女、25歳男、34歳男、45歳男。

■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌：全国今週27人、累計37人、福岡県今週1人、累計3人。
- ※ エムポックス：全国今週0人、全国累計0人。
- ※ 重症熱性血小板減少症候群：全国累計0人、福岡県累計0人。
- ※ デング熱：全国今週2人、全国累計2人、福岡県累計0人。
- ※ 劇症型溶連菌感染症：全国累計68人、福岡県累計4人。
- ※ 梅毒：全国累計176人、福岡県累計15人。
- ※ 風しん：全国第2週に0人、全国累計0人。
- ※ 麻しん：全国第2週に0人、全国累計0人。

※ 福岡県医師会ホームページの感染症情報欄にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。

URL：https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/_11717.html

ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

青木知信



全数把握対象疾患発生状況（保健所別）

令和7年－第2週（R7.1.6～R7.1.12）

感染症 類型	疾病名	保健所													
		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	粕屋	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手	計	
二類	結核	6	4	1		2	1						1	15	
三類	細菌性赤痢														
	腸管出血性大腸菌感染症		1											1	
	腸チフス									1				1	
	パラチフス														
四類	E型肝炎														
	A型肝炎														
	エムボックス														
	ジカウイルス感染症														
	重症熱性血小板減少症候群														
	チクングニア熱														
	つつが虫病														
	デング熱														
	日本紅斑熱														
	ポツリヌス症														
	マラリア														
	ライム病														
	レジオネラ症		1								1			2	
	レプトスピラ症														
五類	アメーバ赤痢														
	ウイルス性肝炎			1										1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症														
	急性弛緩性麻痺														
	急性脳炎														
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病														
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症														
	後天性免疫不全症候群														
	ジアルジア症														
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1												1	
	侵襲性髄膜炎菌感染症														
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2			1	1							5	
	水痘（入院例に限る）														
	梅毒	3	7			1	1							12	
	播種性クリプトコックス症														
	破傷風														
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
百日咳		4				3						2	9		
風しん															
麻しん															
薬剤耐性アシネトバクター感染症															
計		11	19	2		4	6			2		3	47		